

包括連携協定に調印

崇城大学と熊本学園大学

崇城大学と熊本学園

上がっているという。

大学は3月30日、包括連携に関する協定書に調印した。

当日は崇城大学S I

LCI階イベントホールを会場に、両大学関係者らが見守る中、調

印式を開催。席上中山

で包括的な協力関係を

深め、教育研究活動や

学生の資質向上を目的と

するもので、近く運営

委員会を組織し、具体

的な連携内容を協議し

ていくとしている。

シンポジウムの開催

や大学施設の相互利用、

単位互換などが候補に

上がっているという。当日は崇城大学S I LCI階イベントホールを会場に、両大学関係者らが見守る中、調印式を開催。席上中山

「両大学が連携を進める中で、地元の発展にどう貢献できるかを模索していきたい」と述べ、幸田亮一熊本学園大学学長は「単独の大学でできることは限られる。互いの特長を生かしながら地域に貢献したい」と語った。



▶調印後笑顔見せる中山峰男学長(写真右)と幸田亮一学長



▲調印式終了後記念写真におさまる両大学関係者